

マテリアリティでつなぐ 価値創造と サステナビリティ開示

——ともに描く、持続可能な未来のために——

サステナビリティによる価値創造戦略を示すためにマテリアリティを特定する実務が広く普及しています。一方、多くの企業がSSBJ基準対応で重要性／マテリアリティの判断基準に悩んでいます。この2つは、同じ言葉でも性格が異なります。

本シンポジウムでは、様々な考え方と企業実務を踏まえ、価値創造と開示判断のためのマテリアリティを統合的に理解し、社内浸透の視点も交えながら、サステナビリティ経営を推進する方法を検討します。パネルディスカッションでは、価値創造型マテリアリティを活用している企業事例や、組織内理解や保証機関から見たマテリアリティの判断基準を議論して、新たなサステナビリティ経営の世界を切り開きます。

2026年11月26日(木) 13:30 - 17:00

法政大学 市ヶ谷キャンパス
ボアソナード・タワー 26階 スカイホール

対面開催 + YouTubeライブ配信予定

参加無料

プログラム PROGRAM

- 13:30-13:40 開会挨拶
- 13:40-14:20 講演1 「マテリアリティで経営を開く」 國部 克彦 (神戸大学)
- 14:20-15:00 講演2 「マテリアリティの実効性を高める社内浸透」 北田 皓嗣 (法政大学)
- 15:00-15:10 休憩
- 15:10-16:10 パネル報告
- 16:10-16:55 パネル討議
- 16:55-17:00 閉会挨拶

登壇者 SPEAKERS

國部 克彦
神戸大学大学院
経営学研究科 教授

北田 皓嗣
法政大学
経営学部 准教授

吉丸 健一郎
日本たばこ産業株式会社
(JT)サステナビリティ
マネジメント部 部長

大島 彰雄
野村アセットマネジメント
株式会社
サステナブル投資戦略室長

パネリスト調整中
(保証提供者)

中尾 悠利子
関西大学
総合情報学部 教授

安藤 光展
法政大学イノベーション・
マネジメント研究センター
客員研究員 (司会)

パネル討議進行:
國部 克彦

主催：法政大学イノベーション・マネジメント研究センター
共催：神戸大学経営学研究科ビジネス価値共創研究教育センター

参加申込方法は
後日ご案内します

社会の持続可能性と
企業の価値を、
ともに実現する。

Materiality
重要なものを
見極める

Value Creation
新たな価値を
生み出す

知をつなぎ
社会のこれからを
ともに創る

PEOPLE
IDEAS
SUSTAINABLE FUTURE

Sustainability
持続可能な
未来へつなぐ

多様な視点から、
マテリアリティの実践を
考える

大学・企業・投資家がつながり
持続可能な社会に向けた
対話を深めます。